

会員法人 19法人(令和7年4月現在)

法人名	主な施設	種別
福井保育協会	福井保育園	児童
和光会	高知愛児園	
一ツ橋保育園	一ツ橋保育園	
朝倉くすのき保育園	朝倉くすのき保育園	
幸の会	東秦泉寺保育園	
高須福祉会	高須保育園	
南少	南海少年寮	
昭和会	昭光園	児童・障がい
小高坂更生センター	小高坂更生センター	障がい
土佐あけぼの会	サポートぴあ	
太陽福祉会	ワークセンター太陽	
秦ダイヤライフ福祉会	絆の広場	障がい・高齢・救護
土佐香美福祉会	ウェルプラザ高知	高齢
ミレニアム	高知市福寿園	
高知新聞社会福祉事業団	あかねの里	
ふるさと会	森の里高知	
せと	ケアハウス土佐	
高春福祉会	若菜荘	
高知市社会福祉協議会		

入会について

連絡協議会への入会に際しては、前年度の資金収支計算書をもとに算定した拠出金が必要になります。

ホームページでも情報を発信しています!!

連絡協議会の活動だけでなく、各会員法人の情報(HPリンク)も掲載しておりますので、是非ご覧ください。



お問い合わせ

社会福祉法人 高知市社会福祉協議会 地域協働課
 〒780-0850 高知市丸ノ内1丁目7番45号 総合あんしんセンター3階
 TEL 088-823-9570 FAX 088-856-5549



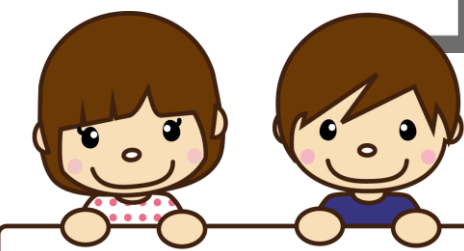
高知市

複数法人が連携した「地域における公益的な取組」

社会福祉法人連絡協議会NEWS

2号

2025(令和7)年
7月



教えて！ 3部会活動

本会が実施する活動について、調査・検討・実践するために3つの部会を設置(令和2年6月)し、取組を展開しています。部会は各会員法人から推薦された職員の方々と構成(部会員の推薦は必須ではなく、各会員法人の職員配置状況等によって柔軟に対応しています)されており、概ね月1回程度の定例会と多種多様な活動を実施しています。

地域 公益活動

- ◎福祉教育の実施(福祉人材確保)
- ◎フードドライブ

相談 窓口推進

- ◎出張相談会開催

災害 対策連携

- ◎災害時の法人間連携体制の構築

職員研修会の実施

情報共有・交流

各部会の取組実施にあたっては、定例会等において検討・企画することで、部会員同士の交流も図っています☆



それぞれの部会の活動を紹介します！





出張！ほおっちょけん相談窓口-生活に関する相談会-

地域の方々が気軽に立ち寄れるスーパー等で福祉や生活に関する相談会を開催することで、社会福祉法人を身近に感じてもらうとともに、専門性の高い相談支援を行うことで市民福祉の向上を図ることを目的に、高知市内各地で相談会を開催しています。

令和6年度からは、実施エリアを拡大するなど、取組の更なる充実を図っています。

<令和6年度の開催実績>

イオンモール高知/マルナカ高知インター店
障害者福祉センター文化祭/三里フェア
◎相談件数：18件



相談窓口推進部会

フードドライブの実施-食を通じた地域貢献-

地域公益活動推進部会



合計
192

各法人の職員や利用者、保護者等に働きかけて、余っている・不要になった食品を集めるなど、連絡協議会の横のつながりを活かした取組を展開しています。

令和6年度は合計192点の食品が集まり、高知市生活支援相談センターを通じて、支援に役立てていただきました。

令和7年度も引き続き、年2回(6月・12月)実施予定です。

ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました!



災害への備え-社会福祉法人の備えと法人間連携-

各法人の災害への備えに関する共通認識・基盤づくりを進めるための取組(先進的な取組を実践している法人への視察等)や局地災害等による被災を想定した会員法人間の相互支援体制の構築に向けた取組(模擬訓練等)を実践しています。

<令和6年度の相互支援訓練内容>

◎想定◎ 高齢者施設が被災

局地的な豪雨によって、施設が冠水し、送迎車10台が使用不可となっている。
施設の裏山が崩壊。施設内に土砂が流入し、厨房が使えず、利用者の食事の確保が難しい。
看護師が被災により出勤できない状況となっている。

◎支援が必要な内容について検討◎

Googleスプレッドシート及びZOOMを活用することで、複数法人の支援内容を一斉に共有し、その場で役割分担及び各法人の支援できる内容を整理。

◎他法人からの支援内容◎

土砂のかき出し・清掃、送迎車の貸出、看護師の派遣、利用者の見守り 等

災害対策連携部会



地域公益活動推進部会

福祉教育-福祉人材の確保に向けた取組-



子どもの頃から思いやりの意識を育むための福祉教育の機会づくりに取り組んでいます。

また、高校や専門学校において、福祉の仕事や活動の目指すところ、やりがいなどの魅力を知ってもらう機会をつくることで、将来の福祉人材の確保に向けた取組を推進しています。

さらに、「学生に伝えたい福祉の仕事の魅力」について、部会員同士で検討し、資料作成することで、部会員自身の意識の変化にも繋がっています。

<これまでの取組実績>

朝倉くすのき保育園分園
児童発達支援センターしんほんまち
高知福祉専門学校・太平洋学園高等学校



受講者アンケートより

介護職はキツイことだらけだと思っていたが、職員さんの穏やかな感じや業務の様子から、そんなことばかりではないんだなと思った。今回の受講は、就職を考える上で大変参考になった。

(専門学校生)

福祉の仕事について知れた。将来、無くなる可能性の低い仕事ですし、やりがいを感じれる仕事だと思って興味が湧いた。機会があればボランティアにも行ってみたいと思いました。

(高校生)



職員研修会の実施

3部会共通

3部会それぞれの取組の企画・実施に加え、多種多様なテーマで職員研修会を実施しています。

部会員からは、「日頃の業務では聞く機会が無かった他分野の取組や相談機関等についても知ることが出来て、参考になった。」や「同様の研修を同法人内の他の職員にも聞いてもらう機会を作りたい。」といった声も聞かれており、職員のスキルアップの機会としても活用されています。

今後も、部会員の関心が高いテーマでの研修を続けていきたいと考えています。



<これまでの研修テーマ>

◎地域包括支援センターの役割・機能
◎高知市生活支援相談センターの役割・機能
◎子育て支援の現状と取組について
◎ヤングケアラーについて
◎依存症の方への支援について
◎高知で暮らす外国人の状況と支援制度等について

◎オンライン(ZOOM等)活用講座
◎能登半島地震の被災地における支援報告会
◎高知市の防災対策について
◎先進地域に学ぶ機能性のあるBCP作成
◎障害者に対する各種支援制度について
◎事例検討(相談窓口寄せられた困りごとを題材)